



録画配信の
2次元コード

関根 弘樹

公明党

リチウムイオン電池の取り扱いについて、動画も活用し広く周知を!

Q リチウムイオン電池の回収、廃棄の課題は
A 環境経済部長 小型電化製品をごみの集積所に出す際は、取り外し可能なりチウムイオン電池は袋を分けて出すこと、また経年劣化により膨張したリチウムイオン電池の取扱いなど、発火事故を防ぐための適正な排出方法をいかに分かりやすく周知するかが課題である。

Q リチウムイオン電池の適正な回収、廃棄について利用者への周知、啓発活動をどのように進めていくか

A 環境経済部長 小型電化製品の分別収集については、広報紙や市公式ホームページ、ごみ分別アプリに加え、廃棄物減量等推進員などを通じ、適正な排出方法の啓発活動に取り組んでおり、リチウムイオン電池が起因となる火災の危険性についても動画などを交えつつ、さらなる情報の発信に努めていく。

Q リチウムイオン電池の安全な回収のため小売店との連携をどのように考えているか

A 環境経済部長 県ではスーパー・コンビニ、家電量販店などと連携し、店舗でリチウムイオン電池を安全に回収する方法を検討中であり、この内容を反映した分別回収マニュアルを作成する予定である。市も当該事業がスタートした際には、県や事業者と連携し周知を図っていく。



リチウムイオン電池は生活に浸透
その他のテーマ▶「デジタル遺品」問題への対応



録画配信の
2次元コード

丸橋 ユキ

光と風

伝えることと、聞くこと 広報と広聴の役割・課題・問題点

◆カラーページ、単色ページごとの単価設定に根拠なし。見直しを

Q 「広報さやま」のオールカラー化の検討は
A 企画財政部長 ページ数を固定しオールカラーで広報紙を作成している自治体もあることから、他市の委託内容を参考にしていく。

◆下請け労働者を守り、無断再委託を再発させないために

Q 印刷物の質確保と契約透明性のためにも、印刷製本契約で再委託の可否、承認手続、範囲、価格等を規定で明確化しては

A 企画財政部長 現在のところ、印刷製本請負契約について再委託にかかる規定を設けることは考えていないが、法令や契約に基づき適切な対応を図っていく。

◆合理的理由のない印刷工程の再委託。直接契約にはメリットも

Q データ作成工程と印刷工程を分け、それぞれ直接契約にしては

A 企画財政部長 近隣市の委託内容等を参考に、作成業務を精査し検討する。

◆市民の声から課題の本質を探り、新しい問い合わせを生み出す

Q 事業の企画立案の初期段階で、市民の幅広い声を参考として集める仕組みや取り組みは

A 企画財政部長 市民へのアンケート調査やワークショップなどを実施し、審議会等にて市民や知識経験者、関係団体などから多様な意見をもらい、施策や計画の策定に活かしている。



広報の仕事は市と市民の橋渡し